

第51回 構造工学シンポジウム

<共催> 日本学術会議 メカニクス・構造研究連絡委員会 構造工学
専門委員会、日本建築学会、土木学会

『構造工学論文集 Vol.51B』の刊行に伴う標記シンポジウムを下記により開催します。今回も『構造工学論文集 Vol.51B』の掲載論文の発表講演と討議をこのシンポジウムで行います。土木学会からも、同時期に『構造工学論文集 Vol.51A』が刊行され、掲載論文の発表講演と討議が同会場の別室で並行開催されます。

建築・土木合同で行う恒例の懇親会も、4月4日(月)の夜に予定しておりますので、多数の方のご参加をお待ちしています。

期日 2005年4月4日(月)～5日(火)
会場 [九州大学「箱崎地区」](#) [アクセスマップ](#)
(福岡県福岡市東区箱崎6-10-1 TEL 092-642-2111)
*地下鉄2号線(箱崎線)「箱崎九大前」駅下車・理系(2番)出口徒歩すぐ

参加費 無料(参加自由)
論文集 『構造工学論文集 Vol.51B』の頒布は、2005年3月下旬刊行、頒価6,000円。『構造工学論文集 Vol.51A』については、(社)土木学会研究事業課(TEL 03-3355-3559)にお問い合わせください。

申込方法 「論文集名・部数・氏名・送付先・電話番号」を明記し、代金と送料(400円/2005年4月15日以降は資料頒布所にて600円)を添えて、下記問合せ先に現金書留にてお申し込みください。なお、シンポジウム会場でも頒布しますが、持込み部数に限りがありますのでできるだけ予約購入ください。

問合せ (社)日本建築学会事務局 研究事業部 伏見
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20
TEL 03-3456-2057 FAX 03-3456-2058
E-mail: fushimi@aij.or.jp

●掲載討議方式実施のお知らせ

『構造工学論文集 B(建築)』では、刊行の趣旨に従って本論文集のさらなる充実と発展をはかるために、Vol.43Bより新しい討議方式を実施しています。会場での討議に加えて書面による討議を実施し、その内容を次年度の論文集に掲載します。これによって、シンポジウムに参加できない読者にも討議の機会が与えられるとともに、討議内容が公表、記録されることとなります。討議実施要領ならびに討議文書様式は、論文集に掲載するほか、シンポジウム会場で配布します。この制度の積極的活用をみなさまにお願い申し上げます。

過去第47・48・49・50回の『構造工学論文集 B(建築)』の在庫がございます。書名を明記のうえ、下記宛に現金書留にてお申し込みください。
頒価6,000円(税込)、送料600円

<申込先> 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20
(社)日本建築学会 資料頒布所
TEL 03-3456-2018 FAX 03-3456-2058
<http://www.aij.or.jp/jpn/publish/publish-menu.htm>

●プログラム概要

1. 特別講演会 「製造現場の中核人材育成を目指して」

日時 4月4日(月) 15:15～16:15
会場 工学部本館 大講義室
講師 豊貞雅宏
(九州大学大学院工学研究院海洋システム工学部門教授)
司会: 山口隆司(大阪市立大学)

2. 建築・土木合同パネルディスカッション 「建造物の維持管理について考える」

日時 4月4日(月) 16:25～18:15
会場 工学部本館 大講義室
【出席者】司会: 森 猛(法政大学/土木学会 構造工学論文集編集小委員会委員長)
挨拶: 渡邊史夫(京都大学/日本建築学会 構造工学論文集編集小委員会主査)
主旨説明: 森 猛(前掲)
パネリスト: 市川篤司(鉄道総合技術研究所)
横田 弘(港湾空港技術研究所)
稲田達夫(三菱地所設計)
和泉公比古(首都高速道路公団)

3. 懇親会

日時 4月4日(月) 18:30～20:30
会場 創立五十周年記念講堂2階「ファカルティクラブ」
会費 4,000円を予定(当日受付にてお支払いください)
申込方法 ハガキ、E-mailまたはFAXにて「構造工学シンポジウム懇親会」と表記し、(会員の場合)会員番号・氏名・勤務先・同住所を明記のうえ、3月28日(月)までに所属学会にお申し込みください。

4. 建築部門発表講演プログラム(案)

日時 4月4日(月) 9:30～14:45
5日(火) 9:00～15:00
会場 箱崎理系地区21世紀交流プラザ
・建築部門第1会場: 2階 講義室A
・建築部門第2会場: 2階 講義室B

発表講演プログラムの詳細は次頁をご覧ください。

建築部門発表講演プログラム

4月4日(月)

箱崎理系地区21世紀交流プラザ 2階講義室A

9:30~10:45 [構造力学・解析]

司会:近藤一夫(広島大学)

- 感性を考慮した建物屋根形態創生に関する研究
堤 和敏・太田優子・佐々木啓介
- 二段階ニューラルネットワークモデルによる損傷同定手法と剛性低下率に基づく地震被害予測
作山かおり・和田直晃・北川良和
- 立体骨組モデルを対象とした局所損傷同定と波動伝播特性によるコンクリートの損傷検知
中根寿浩・池下俊之・北川良和
- 静的および動的荷重を受けるRC球形シェルの複合非線形挙動の評価 - 損傷と耐力に与える形状初期不整の影響の推定 -
武藤 厚・力津卓也・坂井田成臣・前川武洋
- 立体トラス架構の損傷制御設計に関する基礎的研究
竹内 徹・小河利行・鈴木達人・熊谷知彦・山形智香

10:45~12:00 [解析・設計理論]

司会:武藤 厚(名城大学)

- 強化ガラス部材の荷重支持能力に関する基礎的研究 - 長辺拘束された強化ガラス柱の弾性座屈荷重に関する中心圧縮実験 -
久田隆司・本田直人・藤田 大・尾崎文宣・平島岳夫・上杉英樹
- 強化ガラス部材の荷重支持能力に関する基礎的研究 - 強化ガラス柱の横座屈荷重に関する実験 -
久田隆司・本田直人・尾崎文宣・平島岳夫・上杉英樹
- ハイブリッド型応力法による建物鉄骨架構の制御破壊解析
近藤一夫・戸城 優
- 区画火災を受ける高層架構の三次元解析手法 - その2 立体空間における座標変換式の誘導 -
李 宇光・平島岳夫・安部武雄・上杉英樹・若松孝旺
- グリッドシステムによる分散処理を用いた構造最適化に関する基礎的研究 - 1CD-Linearによるグリッド構築と全数解析の可能性 -
柴田良一・島岡俊輔・加藤史郎・山内祥郎・中澤祥二

13:00~14:45 [地震被害予測]

司会:川瀬 博(九州大学)

- 1993年釧路沖地震および1994年三陸はるか沖地震における住宅被害と表層地盤特性
矢澤一樹・毛呂 眞
- 耐震診断を受けた兵庫県下のSRC造建築物の耐震性分布
藤永 隆・三谷 勲・成原正人・山田正人・竹本博紀
- RC建物の非構造部材を含めた耐震修復性能評価におけるライフサイクル地震動シナリオの影響
高橋典之・塩原 等
- 二時期の土地利用変化に基づく微地形分類に関する研究 - 複数属性を考慮した分類法の適用 -
斐 在奎・中井正一・石田理永
- 建物耐力と変形性能のばらつきを考慮した被害関数の作成手法
宮腰淳一・神原 浩・石井大吾・田村和夫・山口 亮・名取晶子・吉村昌宏
- 常時微動計測による福岡大学RC造建物の振動特性及びその耐震安全性評価
包那仁満都拉・川瀬 博・道脇直見・多賀直恒
- 発展途上国における地震被害予測のための建物耐震性能の評価 - マニラ首都圏におけるケーススタディ -
三浦弘之・翠川三郎・藤本一雄・ベニート パチエコ

4月5日(火)

箱崎理系地区21世紀交流プラザ 2階講義室A

9:30~10:45 [振動(1)]

司会:辻 聖晃(京都大学)

- 表層地盤特性を考慮した建築物の地震時強度低減係数に関する検討
田村良一・石山祐二
- 等価有効応力解析の液状化地盤に対する適用性
淵本正樹・社本康広
- 木材を用いた杭頭部の半剛接合法に関する研究
松下吉男・尾中敦義・市濱克明

- 鉛直荷重を受ける杭の先端地盤の挙動に関する解析的研究

山本春行・李 偉

- 常時微動測定に基づく軟弱地盤上の中低層建築物の振動特性評価

山村一繁・西川孝夫・藤井博史

10:45~12:00 [振動(2)]

司会:山村一繁(東京都立大学)

- 同一の振幅スペクトルを有する離散有限時系列の多様性の範囲
滝澤春男
- 一質点系構造物の設計用加速度スペクトルからの累積塑性エネルギー入力予測に関する研究
澤田樹一郎・松尾 彰
- 限界耐力計算法における応答変形の推定に関する考察
石岡 拓・和泉信之・藤堂正喜・千葉 脩
- Analytical Characterization of Hysteretic Energy Dissipation Demand on Structures Considering Cyclic Deterioration
デ・グズマン フィリップ・楊シュウ麗・麻里 哲広・石山祐二
- 耐震診断データを用いた簡易RC造建物モデルの時刻歴解析に関する研究
楊シュウ麗・麻里 哲広・石山祐二・デ・グズマン フィリップ

13:00~14:30 [制振(震)・免震]

司会:竹内 徹(東京工業大学)

- ランダム応答解析法による非線形粘性ダンパーを有する構造物の制震性能に関する検討
坂場律和・大鳥靖樹・石田勝彦・北村春幸
- 連結振り子による制震システムの設計法に関する研究
向井洋一・藤本正基・三宅正嗣
- 有限要素解析による天然ゴム系積層ゴム支承のせん断引張特性 - 積層ゴムのせん断引張解析手法の提案 -
古田智基・荒木伸介・加奈森聡
- 過大地震動下における免震建物の応答と損傷特性
柏 尚稔・中安誠明・中島正愛
- 地盤との動的相互作用が中間層免震構造物の地震時挙動に及ぼす影響
白山敦子・山下忠道・井上 豊
- 各層間に免震装置を有する多段免震構造物の地震挙動
辻 聖晃・関 光雄

4月4日(月)

箱崎理系地区21世紀交流プラザ 2階講義室B

9:45~10:45 [鋼構造(1)]

司会:日高桃子(九州大学)

- Online Hybrid Test Combined with General-Purpose Finite Element Program
王 涛・潘 鵬・友藤 洋・中島正愛・大崎 純
- Effects of Initial Stress of Knee Brace Dampers on Seismic Performance of Weld-Free Steel Frames
周 鋒・吹田啓一郎
- 鋼構造骨組の地震時塑性エネルギー分布に及ぼす柱梁耐力比の影響
日比野陽・市之瀬敏勝
- 2軸曲げを受ける露出型鉄骨柱脚の耐力相関面の評価と弾塑性挙動モデルに関する研究
崔 宰赫・大井謙一・伊藤拓海

10:45~12:00 [鋼構造(2)]

司会:伊藤拓海(東京大学)

- ノンスリップ型鉄骨露出柱脚の復元力特性モデル
山西央朗・高松隆夫・玉井宏章
- 露出型鉄骨柱脚の履歴特性に関する実験的研究 - 耐力評価式、回転剛性評価式の提案 -
柳田佳伸・半貫敏夫・秋山 宏
- 溶接口ポットにより立向溶接で施工された溶接金属の機械的性質に関する実験的研究
北原敏希・中込忠男・榊原正彦・市川祐一・山下達雄・竹内直記
- 高温時におけるアルミニウム合金柱の全体座屈に対する設計手法
尾崎文宣・染谷朝幸・国枝 明・川村知重・河野 守・上杉英樹

建築部門発表講演プログラム

- 42 大断面鋼柱の高軸力載荷加熱実験挙動の数値解析
岡部 猛・河野 守
13:00 ~ 14:45 [鋼構造 (3)]
司会：澤田樹一郎 (広島大学)
- 43 合成スラブが鋼構造骨組の挙動に与える影響
清水信孝・菅野良一・澤泉紳一
- 44 繰り返し載荷を受けるtop- and seat-angle系接合の履歴挙動に関する三次元弾塑性解析
小室雅人・岸 徳光・松岡健一
- 45 弾性関節接合を用いた鋼構造骨組の解析に関する研究
古川 幸・山田大彦・小幡昭彦・滝沢一馬
- 46 鋼構造柱-はり溶接接合部の低サイクル疲労に関する研究
須藤高志・見村博明
- 47 繰り返し応力下における柱-はり溶接接合部のき裂進展速度評価に関する実験的研究
井澤毅久・見村博明
- 48 現場溶接型柱梁溶接接合部における梁端ディテールに関する実験的研究
服部和徳・中込忠男・市川祐一
- 49 H形鋼梁の耐力と変形能力のデータベース
伊藤拓海・杉田朋哉・桑村 仁

4月5日(火)

箱崎理系地区21世紀交流プラザ 2階講義室B

- 9:00 ~ 10:30 [コンクリート系構造・合成構造(1)]
司会：藤永 隆 (神戸大学)
- 50 普通コンクリートの高温時ひずみに対する加熱速度の影響
常世田昌寿・山下平祐・豊田康二・平島岳夫・前田孝一・上杉英樹
- 51 Reliability Analysis for R.C. Structures under the Attack of Several Corrosive Factors
仲 偉秋・趙 衍剛
- 52 RC造十字型柱梁接合部の終局強度と破壊モードに対する影響因子の曲げモーメント抵抗機構のモデルを用いた検討
楠原文雄・塩原 等
- 53 静的載荷実験に基づくRC造耐震壁の復元力特性のモデル化
秋田知芳・倉本 洋・松井智哉・壁谷澤寿海
- 54 複合組積造壁の復元力特性のモデル化に関する検討
西田哲也・小林 淳・井上範夫
- 55 周辺フレームで拘束されたRC壁板のせん断性状に及ぼすひずみ速度の影響
松岡良智・江崎文也・小野正行

- 10:30 ~ 12:00 [コンクリート系構造・合成構造(2)]
司会：江崎文也 (福岡大学)
- 56 高軸力が作用する高強度RC柱部材の最大耐力時変形
石川裕次・木村秀樹
- 57 水平2方向地震入力を受ける多層偏心建物の各構面最大応答変位の推定手法
藤井賢志・中埜良昭・真田靖士・坂田弘安・和田 章
- 58 RC梁と鉄骨梁の圧着接合におけるすべり耐力
毛井崇博・太田義弘・田中秀人
- 59 軸力と曲げモーメントを受けるコンクリート充填鋼管柱の設計式 - 座屈長さ・断面せい比 l_k/D が4と12の間の柱 -
城戸将江・津田恵吾
- 60 CFT長柱の耐力評価に関する一考察
藤永 隆・張 永吉・三谷 勲
- 61 折り曲げ接合を用いた薄肉鋼板によるコンクリート系構造部材の耐震補強に関する実験的研究
佐々木芳弘・押田光弘・飯塚信一・西山直洋・立花正彦

- 13:00 ~ 14:00 [木質構造(1)]
司会：井戸田秀樹 (名古屋工業大学)

- 62 実在木造住宅の引き倒し加力実験
津田千尋・宮澤健二
- 63 常時微動測定結果に基づく静岡県に建つ寺院4棟の振動特性
宮本俊輔・入江康隆・宮澤健二・野俣善則
- 64 京町家における小壁の水平せん断性能
田淵敦士・北守顕久・森 拓郎・小松幸平
- 65 伝統木造架構の柱-貫仕口部の繰り返し載荷実験に基づく履歴曲線のモデル化
森迫清貴・三宅祐子・北尾聡子

- 14:00 ~ 15:00 [木質構造(2)]
司会：森迫清貴 (京都芸芸繊維大学)

- 66 実大振動実験における木質住宅の周期特性に関する研究
西村彰敏・宮澤健二
- 67 木質複合建築構造技術の開発 - H形鋼を用いた接合法 -
宮本俊輔・山口修由・宮澤健二
- 68 集成材はりのねじり剛性予測
井戸田秀樹・佐藤英二・小野徹郎・嶺岡慎悟
- 69 エネルギーに基づく木質構造の耐震性能評価 - 軸組工法合板耐力壁 -
山口修由・箕輪親宏

部屋割り (建築部門)

日時	会場	第 1 会場		第 2 会場	
		工学部本館 大講義室 / 創立五十周年記念講堂 2階	箱崎理系地区 21 世紀交流プラザ 2 階講義室 A	箱崎理系地区 21 世紀交流プラザ 2 階講義室 B	箱崎理系地区 21 世紀交流プラザ 2 階講義室 B
4月4日(月)	9:30 ~ 12:00		構造力学・解析 解析・設計理論 司会：近藤一夫 司会：武藤 厚	鋼構造(1) 鋼構造(2) 司会：日高桃子 司会：伊藤拓海	
	13:00 ~ 14:45		地震被害予測 司会：川瀬 博	鋼構造(3) 司会：澤田樹一郎	
	15:15 ~ 16:15	特別講演会【大講義室】			
	16:25 ~ 18:15	建築・土木合同パネルディスカッション【大講義室】			
	18:30 ~ 20:30	懇親会【ファカルティクラブ】			
4月5日(火)	9:00 ~ 12:00		振動(1) 振動(2) 司会：辻 聖晃 司会：山村一繁	コンクリート系構造・合成構造(1) コンクリート系構造・合成構造(2) 司会：藤永 隆 司会：江崎文也	
	13:00 ~ 15:00		制振(震)・免震 司会：竹内 徹	木質構造(1) 木質構造(2) 司会：井戸田秀樹 司会：森迫清貴	